

第1号議案 令和3年度長崎市一般会計補正予算（第22号）

目次	ページ
1 小学校管理費 新型コロナウイルス感染症対策費	1 ~ 3
中学校管理費 新型コロナウイルス感染症対策費	
高等学校管理費 新型コロナウイルス感染症対策費	
2 科学館費 科学館運営費	4 ~ 5

教育委員会

令和4年1月

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
32～ 33	10 教育費	2 小学校費	1 学校管理費	1-1	新型コロナウイルス 感染症対策費	千円 74,700
32～ 33	10 教育費	3 中学校費	1 学校管理費	1-1	新型コロナウイルス 感染症対策費	千円 37,800
34～ 35	10 教育費	4 高等学校費	2 学校管理費	1-1	新型コロナウイルス 感染症対策費	千円 2,700
					合 計	千円 115,200

1 概 要

新型コロナウイルス感染症が未だ収束しない中、全ての市立学校において、感染症対策を徹底しながら教育活動を継続しているが、引き続き、安全・安心な教育環境を確保するために必要な支援を行うもの。

2 事業内容

新型コロナウイルス感染症への対応として、感染症及びその拡大リスクをできる限り低減させながら、教育活動を継続するために必要な保健衛生用品の整備等を行う。

なお、予算の執行にあたっては、学校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、学校規模に応じて予算配当を行う。

(1) 取組内容

ア 学校における感染症対策等支援

学校教育活動の着実な継続のため、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な物品の購入等に係る経費を支援する。

(例示)

- ・ 消毒液や非接触型体温計等の保健衛生用品の追加購入のために必要な経費
- ・ 教職員の負担軽減を図るため、教室等の消毒作業を外注するために必要な経費
- ・ 教室における3密対策として、換気を徹底するためのサーキュレーター及びCO₂モニター等の購入経費
- ・ 感染症対策徹底のため、保健室等の衛生環境の向上に必要な備品等を購入する経費

イ 子供たちの学習保障支援

児童生徒の学びの保障のため、感染症対策等を徹底しながら、感染の状況や児童生徒の状況に応じた学校での教育活動や家庭学習を実施する際に生じる経費を支援する。

(例示)

- ・家庭における効果的な学習のために用いる教材の購入等、児童生徒の学びのために必要な経費

(2) 事業費 115,200千円

学校1校当たりの事業費上限額を各学校に配分する。

学校種別	児童生徒数(人)	学校1校当たりの事業費上限額(千円)		
		R2.7月補正	R3.2月補正	今回
小学校、中学校	1~300	1,000	800	900
	301~500	1,500	1,200	1,350
	501~	2,000	1,600	1,800
長崎商業高等学校	701~	3,000	2,400	2,700

※児童生徒数の少ない小中併設校等は、事業費上限額の1/2の額を配当する。

3 これまでの主な新型コロナウイルス感染症対策

(1) 感染防止対策

- ・マスク、ノータッチ式ディスペンサー付き消毒液、非接触型体温計などの保健衛生用品の購入
- ・サーキュレーター、飛沫防止パーティション、加湿機能付き空気清浄機などの設置
- ・水道蛇口を非接触型自動水栓に改修

(2) ICTの活用

- ・Webカメラ、ビデオキャプチャーなど機器の購入

(3) 学習の保障

- ・学習用教材の購入

4 財源内訳

(単位:千円)

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金※1・2	県支出金	地方債	その他	一般財源
小学校	74,700	74,700	—	—	—	—
中学校	37,800	37,800	—	—	—	—
高等学校	2,700	2,700	—	—	—	—
合計	115,200	115,200	—	—	—	—

※1 学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業)補助率1/2

※2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(補助)

5 繰越明許費

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		国庫支出金※1・2	県支出金	地方債	その他	一般財源
小 学 校	74,700	74,700	—	—	—	—
中 学 校	37,800	37,800	—	—	—	—
高等学校	2,700	2,700	—	—	—	—
合 計	115,200	115,200	—	—	—	—

※1 学校保健特別対策事業費補助金（学校等における感染症対策等支援事業）補助率1/2

※2 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（補助）

6 繰越理由

国の1次補正予算に伴う新型コロナウイルス感染拡大防止に係る事業が年度内に完了しない見込みであるため。

予 算 説 明 書					事 業 名	補 正 額
ページ	款	項	目	番号		
34~35	10 教育費	6 社会教育費	9 科学館費	1-1	科学館運営費	千円 1,562

1 概要

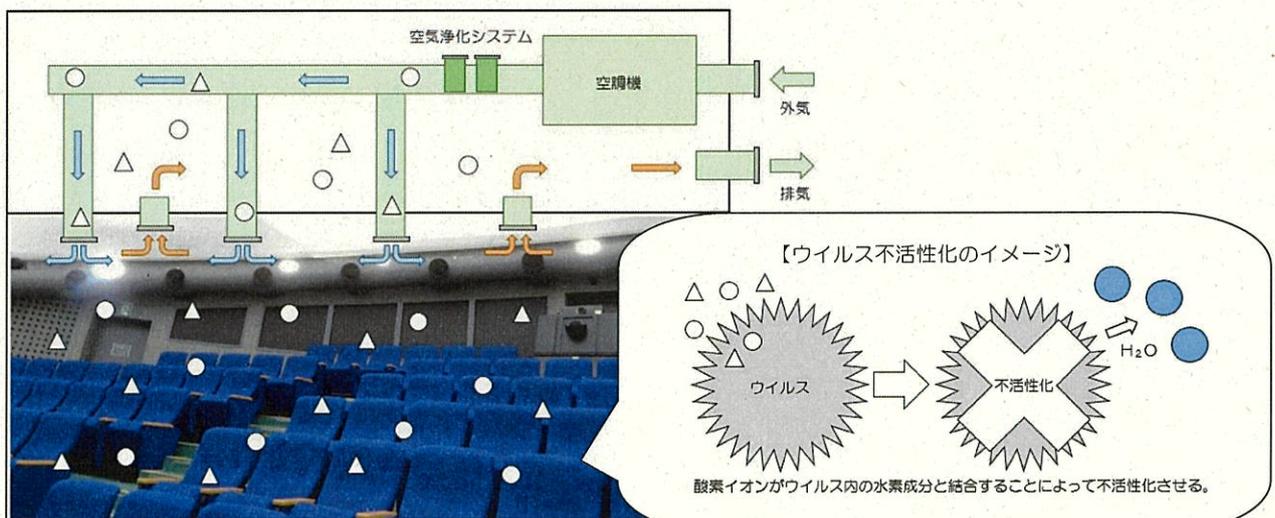
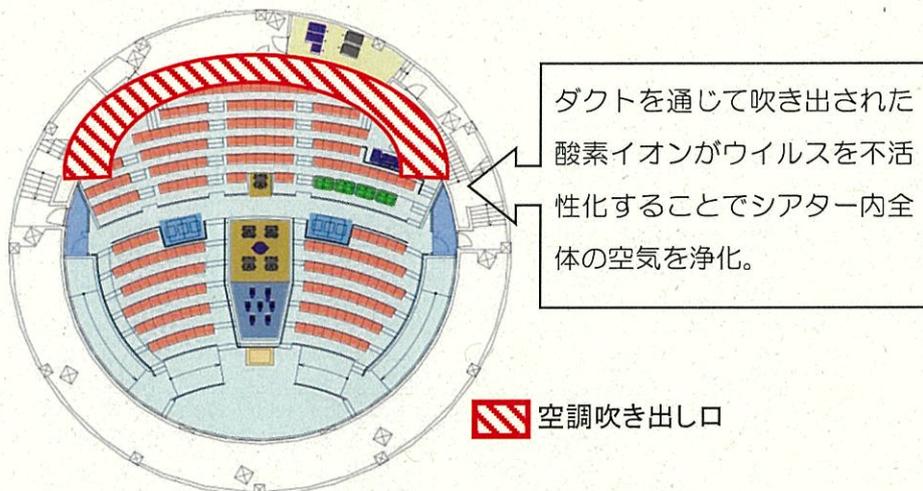
ウイズコロナ時代に備え、科学館での安全・安心な学びの機会を提供するため、空気浄化システムを購入する。

2 事業内容

(1) 空気浄化システム購入 1,562千円

プラネタリウムを投影するスペースシアターは窓がない施設であるため、出入口の常時開放など新型コロナウイルス感染症対策を実施しているが、スペースシアターは1,024㎡の広さがあり十分な換気ができないため、既存の空調にシアター内の空気を浄化できる装置を設置する。

・ダクト挿入形空気浄化装置 一式 1,562千円



(2) 今後のスケジュール案

項目	令和3年度			令和4年度				
	1	2	3	4	5	6	7	8
発注・契約事務手続き		→						
入札・設置等			→					

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	その他※2	一般財源
予算現額	千円 154,330	千円 -	千円 -	千円 -	千円 19	千円 154,311
補正額	1,562	1,562	-	-	-	-
補正後の額	155,892	1,562	-	-	19	154,311

※1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

※2 科学館特定収入

【繰越明許費】

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	その他※2	一般財源
補正後の額	千円 155,892	千円 1,562	千円 -	千円 -	千円 19	千円 154,311
支出予定額	154,330	-	-	-	19	154,311
繰越明許費	1,562	1,562	-	-	-	-

※1 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(単独)

※2 科学館特定収入

繰越理由

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る空気浄化システムの納品が、年度内に完了しない見込みであるため。